

我孫子市消費者の会

# お知らせ

2013年6月19日 第39期 No. 3-444

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syouthisyanokai.net/wp/>

## 夏の旅行は東北へ

先月号でお知らせしましたが、6月3日現在25名の方のお申し込みがありました。後15名まで可能です。是非ご参加を。もう一度記します。

被災地はまだ復興がほとんど進んでいません。仮設住宅付近には日常の買い物をするところもなく、不自由でいらっしゃるようです。私達も何等かのお手伝い(おみやげ?)を届けたいと思います。7月の定例会で話し合い、準備をしたいと考えています。ご協力ください。

**日程** 8月30日(金) 31日(土) 1泊2日

**集合** 7時50分我孫子北口ふれあい広場前  
大型貸し切りバス40人乗り使用  
(株)アイヤマ観光

**宿泊** 東松島大江戸温泉 荘観 バイキング

**費用** 約2万円+昼食代 参加者数によって増減あり。キャンセルは2週間前まで。その後は料金発生

### コース

**30日** 常磐道→磐越道→東北自動車道→仙台南で、一般道へ

昼食 旧伊達家 鐘景閣

昼食後仙台付近の被災地をまわり、夕方宿に。

**31日** 8時ころ宿を出発 いわき市付近へ

昼食 五浦観光ホテル

昼食後 北茨城市付近で被災地を巡る。市の方から説明を受ける。

海産物のお店で土産物購入

17時出発→我孫子着19時頃

申込は6月末日までに

栗原 7184-5480

寺田 7182-1027

## 7月定例会のお知らせ

7月1日(月) 13:30~16:00

我孫子南近隣センター 8F 調理室  
定例勉強会として、「知っていますか?

食品表示のこと」。リーフレットを使って、勉強します。是非ご参加ください。当日の参加者にはリーフレットを無料で差し上げます。新しい食品表示法が衆議院を通過し、参議院に送られています。これらを含めて勉強しましょう。

## 消費生活展の企画

全体テーマ「ちょっとした工夫で ゆたかな暮らし」に合わせて考えました。

消費者の会(1)としては「ふだんの食事を防災備蓄に」を提案したいと考えています。

南海トラフ地震など大きな地震が起きると発表されました。流通の遮断を考えると、7日分の食糧を各家庭で準備するようにと。

ふだん食べ慣れていないものは、このような時は尚更食べにくいでしょう。「回転備蓄」で、冷凍庫を上手に使う方法、自家製冷凍食品の作り方、一覧表を作ること等を提案します。ふだんの生活にとっても役立つ情報です。

消費者の会(2)としては、「牛乳パックでかんたん整理」こちらもとても参考になります。

## 男女共同参画講演会

**日時** 6月30日(日) 13:30~

**場所** アビスタホール

**テーマ** もしも、親が倒れたら…仕事も介護もあきらめない!

**講師** 渥美由貴氏 厚労省 政策評価に関する有識者会議委員 (株)東レ経営研

究所

**定員** 先着130名 7185-1752 男女共同  
参画室へ

今、国は「終末期は在宅」で、と舵を切りました。昨年の高齢社会への対応を探る会のイベント「もう病院で死ねない」は、それを地域でどう支えて行くか、国のモデル事業として整備している柏市豊四季台団地の紹介をしました。

今年の高齢対応のイベントもその問題を、我孫子でどう準備していくかを探っていく予定です。

渥美さんは、ご自身がワークライフバランスの視点に立ち、育児休業を取り、親の介護もこなしていらっしゃる。少し若い方からの、これからの介護についてのお考えも聞いてみませんか？是非ご参加ください。

## 亀成川の自然保護運動が毎日新聞に

4月の「お知らせ」と一緒に署名活動をお願いした、亀成川（昔は手賀沼の一部）の自然保護問題が、6月16日に毎日新聞に取り上げられました。全国紙に取り上げられたことで、団体には問い合わせや意見が続々と。嬉しい悲鳴をあげているそうです。URの事務所は今までの計画を変えないと言っていますが、今後の展開を期待しています。裏面に印刷します。お読みください。

## 手賀沼トラスト展

15年の歩みを展示されます。裏面のチラシをみて、是非ご覧になってください。

7月5日～10日、市民プラザです。

## 今年もカカシ作り

根戸新田の手賀沼トラストの田んぼに、今年もカカシを立てます。ご協力ください。アイデアや材料も提供ください。

7月14日（日）10:00～

## 文化座公演「千羽鶴」

7月28日（日）に、けやきプラザの開館7周年記念事業として、文化座の若手による千羽鶴の公演があります。子育て時代を我孫子で過ごされた佐々木愛さんのご縁で上演がまじりました。

原爆を受けた佐々木サダ子さんが、回復を祈

りながら折った千羽鶴の物語は世界に知られ、平和を願うシンボルとなっています。

入場無料ですが、チケットの入手方法等は7月1日の広報あびこに掲載されますので、各自で入手してください。

## 女性合唱とピアノのための

## つづてソング 和合亮一 詩

坂巻道代さんの合唱団が今練習している曲は、和合亮一さんが震災後、ツイッター（140字の制限）につづやいた言葉を、新実徳英さんが合唱曲に仕上げられたものです。定例会でその一部を読まれたので、大震災を忘れないために、皆さんにも知って欲しいと思い、転載することにしました。合唱曲は6曲になっていますが、紙面の都合で2曲だけです。

### 1 あなたはどこに

あなたはどこにいますか。

あなたの心は風に吹かれていますか。

あなたの心は壊れていませんか。

あなたの心は行き場を失っていませんか。

命を賭けるということ。

私達の故郷に、

命を賭けるということ。

あなたの命も私の命も、

決して奪われるためにあるのではないということ。

### 3 放射能

放射能が降っています。

静かな静かな夜です。

この震災はなにを私たちに教えたいのか。

教えたいものなぞ無いのなら、

なおさら何を信じればよいのか。

屋外から戻ったら、

髪と手と顔を洗いなさいと教えられました。

私たちには、それを洗う水など無いのです。

放射能が降っています。

静かな静かな夜です。

